

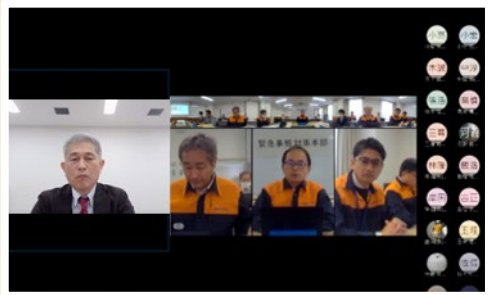
令和7年度 四国総合通信局 防災・消防訓練を実施

四国総合通信局では、「津波防災の日(11月5日)」を契機として、11月17日(月)に防災訓練を、翌18日(火)に消防訓練を実施しました。

防災訓練では、早朝に震度5強の地震が発生したことを想定し、システムを活用した職員の安否確認を行うとともに、非常参集職員は直ちに登庁しました。その後、南海トラフ地震による被害想定に基づき、局内に緊急事態対策本部を設置しました。第1回会議では、被害状況の報告と今後の対応方針を確認しました。また、高松市に政府の緊急災害現地対策本部が設置されたことを想定し、当局からリエゾンを派遣するまでの間、四国行政評価支局に職員派遣を要請しました。さらに、第2回会議では同支局よりオンラインによる状況報告を受けるなど、本番さながらの訓練を実施しました。

消防訓練では、松山市消防局の方にお越しいただき、庁舎で火災が発生したことを想定した避難訓練と消火器の使用訓練を実施しました。

四国総合通信局では、今後も定期的に訓練を実施し、職員の安全確保を行うとともに、災害時に職員の派遣や各種支援等、迅速な対応が行えるようにしていきます。



緊急事態対策本部会議の様子



消火訓練の様子

【問い合わせ先】

総務部総務課 089-936-5005